

## ドーレくんと遊んだよ

18日、北海道コンサドーレ札幌のマスケットキヤラクター、ドーレくんが追分幼稚園を訪問。追分幼稚園をはじめ、旭保育園、追分保育園の園児たちも集まり、踊りやジャンケン列車などをして楽しい時間を過ごしました。

最後はドーレくんと記念撮影してお別れ。園児からは「楽しかった」、「ドーレくん好き」といった声が。園児たちにとっても良い思い出になったのではないのでしょうか。



## 地域の切なる要望を

第50回目の合同行政相談懇談会が19日、町民センターで開催されました。

この懇談会は、町のほか、道路管理や通信事業を担う機関から担当者が出席し、町内の自治会長や団体などから提起される要望や問題解決に向けて話し合われます。

年々意見が減りつつある中、雑草の放置や鹿による交通事故で、見晴らしの良い道路環境の維持を強く要望する声などがありました。



## 全国で勝利を目指す

全日本空手道審判機構と国際武道空手道連盟がそれぞれ10月と11月に開催する空手道全国ジュニア大会に出場する木戸翔太君（早来小6年）が21日、瀧町長を表敬訪問し、「優勝目指し頑張りたい」と意気込みを語りました。瀧町長も「納得できる結果を目指して頑張つて」と激励。

10月23日の大会は、優勝をした選手の前に初戦敗退となりましたが、11月の全国大会での活躍に期待しています。



## 災害に備えて学ぶ

27日、北進自治会福祉部主催のふれあい会の中で、防災研修が行われました。

研修では、防災担当の役場職員が町内で想定される災害や防災対策などについて説明。メモを取りながら真剣に話を聞く姿がありました。

研修に合わせ、炊き出しも実施。太田美恵子福祉部長は「防災対策を学べて良かった。炊き出しでは作る量の目安が分かった」と実り多き研修となったようでした。



## 節目を祝う雪だるま

28日、早来雪だるま郵便局敷地内に設置されている雪だるまモニュメントのリニューアル除幕式が行われました。

安平町合併10周年と雪だるま郵便小包誕生30周年を記念したリニューアルで、「白色の雪だるまを赤色に塗り、縁起の良い紅白をイメージした」と話してくれたのが、モニュメントを設置しているハヤキタユキダルマカイの眞保生紀代表。今後の町のPRに期待が寄せられます。

